

9 月 7 日：株式市場は売り圧力の高まりで 3 ヶ月来安値

水曜日の株式市場は、強い弱気相場の中で投資家が売り圧力を強めた事で 3 ヶ月来の安値まで引き下がった。

ホーチミン市場では VN 指数が-2.68%の 1,243.17 ポイントまで下がった。火曜日の市場は前営業日からほとんど変わらない 1,277.40 ポイントであった。市場全体では上昇銘柄は 71 銘柄に留まった一方で 423 銘柄が下落を記録した。

主要 30 銘柄で構成される VN30 指数は-2.32%の 1,268.95 ポイントで 1 銘柄が上昇、残りの 29 銘柄が下落した。

銀行セクターが大きな打撃を受け、ベトインバンク (CTG)、アジアコマーシャル銀行 (ACB)、ベトナム国際商業銀行 (VIB)、ティエンフォン銀行 (TPB)、クオックザン銀行 (NVB)、ベトコムバンク (VCB)、軍隊商業銀行 (MBB)、BIDV (BID)、テコムバンク (TCB)、VP バンク (VPB)、サコムバンク (STB) が下落した。

エネルギーセクターも同様に大きく下落した。下落銘柄はペトロリメックス (PLX)、ビンソン製油石化 (BSR)、ペトロベトナムパワー (POW)、ペトロベトナム・テクニカル・サービス (PVS)、ペトロベトナム・ドリリング (PVD)、ペトロベトナム・ケミカル・サービス (PVC) であった。

ハノイ市場の HNX 指数は-3.14%の 284.05 ポイントであり、1.2 兆ドン相当の 1 億 0,060 万株が取り引きされた。

FLC・ROS は違反行為を解決すれば再取引が可能

8 月の政府による定例会見で財務副大臣の Nguyễn Đức Chi 氏は「現在の取引停止措置を原因である違反を解消すれば、FLC グループ (FLC) と FLC ファロス建設 (ROS) は株式の売買を再開することになるだろう。」と言及した。

FLC は現在、2021 年度の年次と 2022 年度前期の有価証券報告書の提出、さらにそれに関する株主総会の開催が求められており、そのすべての条件を解決することで取引所での株式の取引再開が可能になる。投資家は株主として問題を解決するために株主総会において自身の意見を述べる必要がある。

ホーチミン取引所は 8 月 16 日に 2021 年度の年次有価証券報告書の未提出を理由に FLC グループの取引停止を決定していた。FLC ファロス建設も 8 月 12 日に FLC グループと関連する形で取引停止を命じられている。

ディスクレーマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。